

福岡県総務部財産活用課長

福岡県庁舎行政棟空調改修工事(第1工区) 設計図書に関する質問回答

No.	区分	質問	回答
1	設計図書	E-005他 既存の動力制御盤を改修する事になっていますが既存動力盤のメーカーを教えてくださいませんか。	既存の動力盤のメーカーは、(株)正興電機製作所です。
2	設計図書	E-096他 既存の中央監視設備を更新・変更・追加する事になっていますが既存メーカーを教えてくださいませんか。	既存の中央監視設備のメーカーは、三菱電機株式会社です。
3	設計図書	E-200他 既存の自火報感知器を脱着する事になっていますが既存メーカーを教えてくださいませんか。	既存の自火報感知器のメーカーは、ホーチキ株式会社です。
4	設計図書	電気工事の動力盤の基礎が不明です。基礎の寸法・数量をご教示ください。	基礎は以下程度を想定でお見込み下さい。採用盤メーカーにより見直しをかけてください。 ・W900×D500×H100 ×6箇所 ・W1700×D500×H100 ×10箇所 ・W2500×D500×H100 ×2箇所
5	設計図書	天井解体復旧に伴う照明器具は撤去・再取付か新設であるか不明です。 どちらなのかご教示ください。 新設の場合は照明器具の仕様もご教示ください。	撤去_〇〇平面図の器具は全て撤去再使用です。
6	設計図書	パッケージエアコンについて、新冷媒のR32に移行している機器についてはR32冷媒でお見積もりを考えています。その場合冷媒漏洩対策として遮断弁が必要となる室内機があると思われますが、遮断弁が必要な室内機系統をご教示ください。	ビル用マルチエアコンについては、旧冷媒R410にて設計しておりますので、R410でお見積りください。なお、契約後に新冷媒R32への変更を行い、この際遮断弁の要否についても協議・検討いたします。
7	設計図書	M-108 連絡通路平面図(配管)図面で連絡通路にパッケージエアコンが設置となっていますが建築図においては天井解体復旧の図面が見当たりません。天井解体復旧範囲をご教示ください。	CAP-015-1の設置範囲で必要な面積をお見込みください。CAP-015-2の配管はピット内となります。
8	設計図書	M-17 空調機器仕様一覧表(11)の図面左側下のVAVの注記に「VAVはAC100V仕様とする」記載がありますが、他のVAVの注記は「VAVはAC24V仕様とする」となっています。VAVは全てAC24V仕様の認識でよろしいでしょうか。	すべてAC100V仕様としてください。(自動制御をAC100Vとしているため)
9	設計図書	M-18 西側ダクト系統図(1)で11Fに設置の全熱交換器に対して「全熱交換器はローター、フィルター、ファンのみ更新」とあります。 既存全熱交換器のメーカー及び具体的な寸法が分かる資料(納入仕様書等)をご教示ください。	既設の全熱交換器のメーカーは(株)バーナー・インターナショナル(ファンは日立製作所製)です。また、既設の全熱交換器の型式は、EV 2400JCです。ローターの参考型番は、PAR-2400T20 12/12 12分割です。具体的な寸法がわかる資料(納入仕様書等)はございません。
10	設計図書	全熱交換器のユニット型フィルターについて、更新するフィルターは中性能フィルター単体のみの認識でよろしいでしょうか。 また、中性能フィルターの厚さ寸法及び捕集効率をご教示ください。	M-15の”中性能フィルター”は誤記です。撤去図M-205に記載のとおりプレフィルターが正です。参考寸法は500×500×50D、参考型番はPS600です。

No.	区分	質問	回答
11	設計図書	M-6 仮設計画(参考)でアスベスト対策工事の養生例の参考図がありますが換気設備について記載がありません。レベル3の含有建材において、養生のみで換気設備対応は不要の認識でよろしいでしょうか。	換気設備対応は不要と考えております。
12	設計図書	空調機CAH-013・014・018・019について、機器表では「立型」となっていますが、2000年の改修工事で「水平型」に改修されているとのこと。納まり等を考慮して上記4台は、「水平型」で更新する認識でよろしいでしょうか。	既設へのつなぎこみとなりますので、「水平型」で更新とします。
13	設計図書	排煙設備について、機器表に排煙ファンの記述はありますが平面図等に記載がありません。排煙ファンのみ撤去更新でそれ以外のダクト・排煙口については改修を行わない認識でよろしいでしょうか。	排煙ファンは機器のみの更新です。
14	設計図書	M-04 案内図・配置図の凡例にある還水管(SR)の屋外埋設管は、プレファブ二重管となっております。二重管の外管の管種(外面の仕様など)をご教示ください。	プレファブ二重管の使用は、以下のとおりです。 本管 JIS3454 STPG370 sch40、保温JISA9510 外管 JISG3444 STK400、外管塗装 JISG3491準拠
15	設計図書	M-63 屋外平面図(配管)の掘削場所は、緑地帯で樹木があります。樹木の伐採は行わずに施工可能という認識でよろしいでしょうか。	よろしいです。
16	設計図書	M-47～51 ダクト平面詳細図において、壁貫通部のFD・SFDが更新対象となっております。既設FD・SFDの接続フランジ部は、アングル工法・共板工法のどちらをご教示ください。 また、アングル工法の場合は、更新で新設するFD・SFDはアングル工法で施工する認識でよろしいでしょうか。	ダンパ部分はアングル工法です。ダンパのみの取り換えとなりますので更新もアングル工法で施工とします。
17	設計図書	機械室詳細図の撤去図はありますがダクト平面図の撤去図がありません。M-24～32ダクト図で、執務室内のペリメーター系統のダクト・器具は新設、インテリア系統の器具は撤去更新の認識でよろしいでしょうか。	よろしいです。
18	現地	M-79 西側10階平面図(配管) 北西部に設置する室外機は屋外と認識していましたが、地の建屋外側から確認すると建屋内に設置されているように見えました。現地の通り、室外機は建屋内に設置するという認識でよろしいでしょうか。	当該室外機設置場所は、11階天井まで吹き抜けとなっており、北面の壁は11階部分がガラリ、10階部分はメッシュフェンス(一部コンクリート壁)となっており、風通しの良い屋内となっております。
19	設計図書	平面図M-232～M-237の縦管にサイズが記載されていません。数量書にも明細がございませんので、サイズがわかる図面をご提示願います。	新設の配管径と同様です(ドレン縦管は50A)。
20	設計図書	各階の機械室以外のダクト平面図(撤去)が見受けられません。数量書にも明細がございませんので、図面をご提示願います。	改修図面(M-21～M-35)をご参照ください。インテリア系統の器具が撤去更新となります。ダクト平面図(撤去)として該当する部分は機械室以外はインテリア系統の制気口のみです。
21	設計図書	M-211 9階平面図における電話交換室の撤去図面が見受けられません。数量書にも明細がございませんので、図面をご提示願います。	基本はパッケージ空調機の更新となりますので、改修図面(M-78)と同等の冷媒配管長さをお見込みください。
22	設計図書	M-34平面図上CAV-011は1工区と思われませんが、機器表及び数量書通り今回工事対象範囲外と考えて宜しいでしょうか。	入札時積算数量書を正としてお見積りください。

No.	区分	質問	回答
23	その他	現状の11階機械室内設置の全熱交換機ローターメーカーをご教示願います。	既設の全熱交換器のメーカーは(株)バーナー・インターナショナル(ファンは日立製作所製)です。ローターメーカーの指定はございませんが、県内では(株)西部技研が対応可能であることを確認しております。
24	その他	現状の11階機械室内設置のユニット型フィルターのメーカーをご教示願います。	既設の全熱交換器のメーカーは(株)バーナー・インターナショナル(ファンは日立製作所製)です。フィルターメーカーの指定はございませんが、県内では(株)西部技研が対応可能であることを確認しております。
25	設計図書 数量書	M-202 空調機器仕様一覧表(撤去)において、CAP-003室外機は本工事対象外となっていますが、数量書P.73には記載があります。数量書を正とし、本工事と考えて宜しいでしょうか。	入札時積算数量書を正としてお見積りください。
26	その他	各階新設及び撤去動力盤の搬入・搬出ルートをご教示願います。	非常用ELVによる搬出入を想定ください。
27	設計図書	E200～E211の撤去図について 各機器が脱着となっていますが、天井補修の為機器取外し→天井補修後に再取付けすると考えた場合、取外しと再取付けの間には期間が空くと考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。天井復旧までの期間の対応については、契約後に協議・検討とします。
28	設計図書	E200～E211の撤去図について 土日感知器及びスピーカーを取外し・再取付けをする際に受信器やアンプの設置場所に入室できて操作可能と考えてよろしいでしょうか。	お考えのとおりでよろしいです。
29	設計図書 数量書	E200～E211の撤去図について 凡例に埋込スピーカーがありますが、平面図中に見当たりません。数量表には55台撤去再取付けとなっていますが、数量書を正とし見積書に反映してよろしいでしょうか。	入札時積算数量書を正としてお見積りください。
30	設計図書 数量書	E200～E211の撤去図について 撤去・再取付けの照明器具と感知器の数が数量表と合いません。数量表を正としてよろしいでしょうか。	入札時積算数量書を正としてお見積りください。
31	設計図書 数量書	E131～E145の機械室改修前図について 平面図に記載されている照明器具の脱着は今回工事に含むと考えてよろしいでしょうか。	本工事に含みます。
32	設計図書	電気図E-001特記仕様書の耐震施工の耐震安全性の分類では一般の施設になっていますが、機械設備M-01では特定の施設となっています。どちらが正でしょうか。	耐震安全性の分類は、”特定の施設”が正です。
33	設計図書	電気図E-010において CM-B1A-2(新設)盤の結線図ではCAH007がY始動になっていますが 平面図E-071の配線ではL始動配線になっています。どちらが正でしょうか。	CAH007はY始動を正としてください。

No.	区分	質問	回答
34	設計図書	電気図E-010において CM-B1A-2(新設)盤の結線図ではCFR014がY始動になっていますが表ではL表記、 平面図E-071の配線ではL始動配線になっています。 どちらが正でしょうか。	CFR014はL始動を正としてください。
35	設計図書	電気図E-012において CM-1A-2(新設)盤の結線図ではCAH015がY始動になっていますが、 平面図E-072の配線ではL始動配線になっています。 どちらが正でしょうか。	CAH015はY始動を正としてください。
36	設計図書	電気図E-014において CM-2A-2(新設)盤の結線図ではCFR018・CFR019がY始動になっていますが、平面図E-073の配線ではL始動配線になっています。 どちらが正でしょうか。 (2F～9Fまで同様)	CFR018・CFR019はY始動を正としてください。(2F～9Fまで同様)
37	設計図書	VAVユニットの電源仕様について、自動制御設備の計装図では、「AC100V仕様」と記載がありますが、空調機器仕様一覧表では「AC24V仕様」となっています。「AC100V仕様」を正としてよろしいでしょうか	自動制御設備の計装図を正とし、すべてAC100V仕様としてください。
38	設計図書	熱源設備の自動制御機器更新について、電動弁本体及び流量計本体の更新に伴う配管工事は設備配管工事とし、自動制御工事から設備配管工事側に機器本体を支給するという所掌としてよろしいでしょうか。	よろしいです。
39	数量	数量表の細目別内訳の61～65頁に記載のある「空調機制御(1)」～「空調機制御(8)」につきまして、設計図書の制御番号と異なりますが、設計図書を正としてよろしいでしょうか。	制御番号の相違はありますが、設計図書と数量書の数量は一致しています。入札時積算数量書の数量にてお見積りください。
40	設計図書	図面番号M-130「空調機制御(3)」及び図面番号M-131「空調機制御(4)」の空調機CAH-004、CAH-007について、設備ダクト図ではバイパスダンパの記載がありません。 自動制御図を正としてよろしいでしょうか。	CAH-004,007のバイパス制御は取りやめ(既設はある)ですので、設備ダクト図を正としてください。
41	設計図書、積算数量書	撤去工事 PC-3冷水ポンプについてですが 機器表は2台、数量書は3台となっております。 どちらが正でしょうか。ご教示ください。	入札時積算数量書を正としてお見積りください。
42	設計図書、積算数量書	撤去工事 HCR-4冷水ヘッダーは機器表には入っておりますが、数量書の中には入っておりません。 どちらが正でしょうか。ご教示ください。	入札時積算数量書を正としてお見積りください。

No.	区分	質問	回答
43	設計図書、積算数量書	撤去工事 空気調和機について CAH-013、014、015、018、019は既存が水平型となっているようですので 水平型で対応して宜しいでしょうか。 またCAH-015に関しましては、数量書は水平型で機器表は立型となっております。 それ以外の機器は数量書・機器表ともに立型となっております。 ご教示ください。	既設へのつなぎこみとなりますので、CAH-013、014、015、018、019は既存同様「水平型」で更新とします。
44	設計図書、積算数量書	M-63屋外平面図(配管)の掘削場所は、現地を確認したところ埋設配管の電気防食用ハンドホールがあります。配管更新の掘削工事に伴い、これらの電気防食設備は撤去・復旧で見積もりに見込む必要があると思われますが、積算数量書の土工事の項目に入れる認識でよろしいでしょうか。	ハンドホールの撤去・復旧の要否について、契約後に調査のうえ協議を行い、施工方法などについて方針決定するものとします。
45	設計図書	特記仕様書の2仮設工事に交通誘導員を配置しないと記載がありますが、第三者災害防止の観点から配置すべきと考えますが見積に反映してもよろしいでしょうか。	交通誘導員の要否については、契約後に協議のうえ決定いたします。
46	設計図書	特記仕様書の3共通事項に材料および製品については地域産材の使用に努めることと記載がありますが、具体的にどのように見積に反映すべきかご教示ください。	主要資材について県内で算出、生産または製造されたものの使用に努める、また県産資材の調達が困難な資材については県内中小企業からの調達に努めるようお願いするものです。見積段階においても可能な範囲で地域産材の使用を考慮して頂ければと考えますが、見積書等にその旨を記載をして頂く必要はありません。
47	設計図書	特記仕様書の3共通事項に呼び径100以下はねじ接合、125以上はフランジ接合と記載がありますが、ねじ配管の品質確保のため、ねじ接合は50以下、フランジ接合は65以上とさせていただいてよろしいでしょうか。	仕様の変更については契約後に協議とさせていただきます。
48	設計図書	特記仕様書の3共通事項-12はつりに事前にX線探査機等を使用し、コンクリート内の配筋・配線等は避けることと記載がありますが、大口径のコア抜きの場合など鉄筋をよけることができない場合はどのように施工すればよいかご教示ください。	施工に関する内容について契約後に協議とさせていただきます。
49	現地	空調機の更新工事中、対象系統の部屋の換気はできなくなりますが、仮設FAN対応などは必要かご教示ください。	空調機の更新工事が中間期の予定のため、執務室、廊下の窓を開けての換気を想定しており、仮設ファンの対応は不要です。
50	現地	平日夜間の工事は可能でしょうか。可能であればその時間帯についてご教示ください。	基本的には土日・祝日に工事を行うこととしておりますが、平日夜間に工事を行う場合は、契約後に工事対象室の担当課と都度協議の上、時間帯を決定するものとします。
51	設計図書	アスベストの事前調査はすでに実施済みで、その結果がダクト・配管のパッキン、PCパネル内面、天井ボード材が石綿含有建材という認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。工事に際し、追加でアスベスト調査分析が必要となる場合は、発注者と協議のうえ、分析箇所、点数を追加、決定するものとします。
52	数量	全熱交換器において錆が発生している箇所(特にOA側)は再塗装を行うことと記載がありますが、どの程度見積に反映すればよいかご教示ください。	部分的な軽微な錆の錆止め塗装程度を想定しております。広範囲且つ大掛かりな塗装工事が必要とする場合においては、契約後に協議するものとします。

No.	区分	質問	回答
53	設計図書	ペリメータに吹出口が追加されていますが、既存のダクトサイズは変更されておられません。空調機の静圧不足が懸念されますが、このままの仕様で見積する認識でよろしいでしょうか。	静圧確認は行っています。現状ダクトサイズで問題ないという認識です。このままの仕様で見積をお願いします。
54	現地	天井解体後、設備工事が終了するまで仮天井となりますが、その仮天井の仕様についてご指定がございましたらご教示ください。また、仮天井期間に制限があればご教示ください。	仮天井の仕様について指定はありませんが、契約後に工事対象室の要望をヒアリングの上、適宜仕様を決定するものとします。
55	設計図書	システム天井アネモ E2-15についてボックスを含めた詳細な形状が分かる資料をご教示ください。	外形寸法 320×320(空研STE2同等) 角型多層コーン、ボックスなしです。水平吹出、垂直吹き出しが変更できるタイプとしてください。基本的に制気口の取り換えのみで考えています。詳細は現場確認時に決定します。
56	設計図書	今回の中央監視設備更新仕様について、以下の図面は改修前仕様(前回のセンター更新時仕様)との認識でよろしいでしょうか。 ・E-159,160: 更新概要、機能仕様 ・E-166～181: 管理項目表(1)～(16)	よろしいです。
57	中央監視設備	図面E-159,160 165～181については、図面名称に(改修前)・(改修後)の記載がありませんが、改修前の参考図面と考えてよろしいでしょうか？	よろしいです。
58	設計図書、積算数量書	撤去工事 CAP-003(室外機)の数量書は撤去、機器表は対象外となっています。 どちらが正でしょうか。ご教示下さい。	入札時積算数量書を正としてお見積りください。
59	設計図書、積算数量書	撤去工事 パッケージの集中リモコンの台数は数量書が2で機器表は3になっています。 どちらが正でしょうか。ご教示下さい。	入札時積算数量書を正としてお見積りください。
60	設計図書	撤去工事 機器表M-20 CFR-037とCFR-038は2工区と明記されていますが、対象外のマークが入っておりません。 対象外という認識でよろしいでしょうか。	対象外です。
61	設計図書	撤去工事 機器表M-14 CFR-007の備考に2工区とございますが、数量書と平面図には1工区に入っております。 1工区という認識でよろしいでしょうか。	入札時積算数量書を正としてお見積りください。
62	設計図書	M-203 空調機器仕様一覧表(6)(撤去) CAP-035-1 天井埋込型 10F OA研修室4台と記載ありますが、ダクト撤去の図面がありません。図面又は資料のご発行をお願いします。	ダクト撤去用の資料を添付します。
63	設計図書	CD-B341関連の配線平面図が×印(別途工事)となっていますが、本工事範囲という認識でよろしいでしょうか。	入札時積算数量書を正としてお見積りください。
64	設計図書	光ケーブルの上下階への配線ルートは、新たに床貫通を実施する認識でよろしいでしょうか。	よろしいです。
65	設計図書	光ケーブルはSM4cとありますが、SM8cに変更してよろしいでしょうか。	必要芯線数が不足するという事であれば、契約後に協議変更とします。